

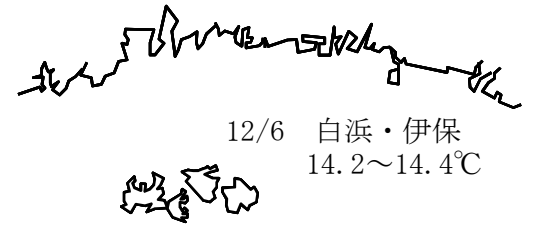
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 6 号)

平成29年12月7日発行
 兵庫のみ研究所

地先の一部漁場においては珪藻が多く発生しているため、窒素が概ね $2 \sim 4 \mu\text{g at / L}$ 台でしたが、それ以外の地先および沖合海域では窒素は $7 \sim 9 \mu\text{g at / L}$ 台と平年より高い値となっています。

(**栄養塩、珪藻**) 赤穂漁場においてはキートセロスやスケルトネマといった小型珪藻が、伊保・白浜漁場においてはユーカンピアをはじめ多種多様な珪藻が多く発生している。岩見および網干漁場の一部でも同様の珪藻が確認されるが、発生量は比較的少ない状況にある。沖合漁場においては前回 (11/28) 調査同様、珪藻は散見される程度であり、発生量に大きな増減は認められなかった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	7.1	5.7	5.2	4.6
	リン	0.64	0.64	0.57	0.49
家島・坊勢	窒素	8.0	7.7	6.0	5.9
	リン	0.81	0.80	0.69	0.69

(11/28) (12/9)

栄養塩 (窒素) 図

平成29年12月7日調査

